Yukidoro Schedule

弘前城雪燈籠まつり開催中のスケジュール

●開会式
2月7日 (土) 10:00～　四の丸・イベントステージ

●雪燈籠・雪像の夜間ライトアップ
16:30～21:00 (ミニカマクラにはロウソクが灯ります)

●雪燈籠 公園全体 約150基　津軽錦絵大回廊も設置

●ミニかまくら 西の郭 (蓮池周辺・大広場)　約300基

●露店 四の丸　約20店　9:00～21:00 (初日10:00～)

●公園物産館 四の丸 (賀田橋近く)　9:00～21:00

●ステージイベント 四の丸・イベントステージ

●レクリエーション広場イベントステージ(大雪像横)で
9:00～16:00まで様々なイベントが行われています

津軽三味線ライブ、漫才ライブ、高校生バンドライブ、
りんご娘。ライブショー、黒石八郎ショー、雪合戦、
餅つき大会、弘前第二中学校和太鼓ショー等多数あり

メイン会場に設置されている津軽錦絵大回廊

Yukidoro Festival Map

弘前公園の見取り図

メイン会場の弘前城四の丸を一周するシャンシャン馬そり

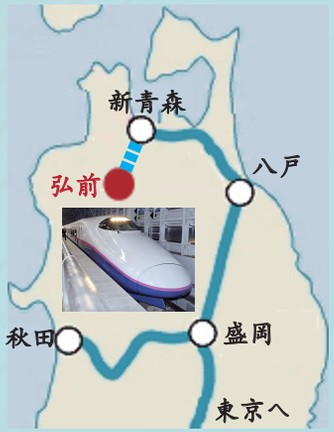
第39回

弘前城雪燈籠まつり

幻想的で詩情豊かな古城と老松の雪景色を求めて

開催期間 2015年2月7日～2月11日

弘前城築城400周年記念
マスコットキャラクター
たか丸くん



弘前までの地図

青森県弘前市の交通アクセス
新幹線新青森駅から特急で30分、普通列車は45分で弘前駅に着きます
雪燈籠祭り会場の弘前公園は、駅前から弘前市役所行のバスが出ます
屋外ステージでは、様々なイベントが見られます

Yukidoro Festival

弘前城雪燈籠まつりの歴史

弘前城雪燈籠まつりは、弘前公園敷地内で昭和５２年から毎年２月上旬に開催されている祭りです。市民の手によって造られた百数十基の雪燈籠が立ち並び、公園北側の大広場には大雪像や大型滑り台があります。公園西側の堀は２８０基のミニかまくらが並びます。

祭りのハイライトは、雪燈籠やミニかまくらに明かりの灯が入った夜の光景。午後５時頃には小さなねぷた絵がはめ込まれた雪燈籠に灯が付いて、その光に照らし出された雪景色は、まさに幻想の世界を演出させてくれます。

ライトアップされた弘前城天守閣と御隅櫓や市役所前の追手門などの壮麗な姿が、ねぷた絵の雪燈籠と共に厳冬の弘前の夜に鮮やかに浮かび上がります。

雪燈籠の制作は年明けから始まり、小学生や中学生が各クラス毎に燈籠を作っています。人通りの多い所は、市内の企業や団体が立派な雪燈籠を制作しています。

追手門周辺に設置された雪燈籠

弘前城四の丸にある大雪像…旧東奥義塾外人教師館

雪燈籠の制作について

先にベニヤ板などで四方を囲い、その中へ雪を入れます。雪が全てベニヤ板を覆ったら、上から水をかけてある程度細工しやすい堅さに固めます。スコップで削れそうな堅さになったら、燈籠の形に削ります。

最初は大雑把に線を引き、燈籠のレイアウトを整えます。大幅に削ることのできる部分は、大きなスコップで一気に削ります。次に燈籠の形に近づけるため、小さなスコップで周囲を削ります。

雪燈籠に書かれた絵は、毎年夏に運行されている弘前ねぷたまつりに描かれているねぷた絵です。これには人気のあるねぷた絵師が描いています。雪燈籠の作成段階では、絵がはめ込まれる部分を削ります。

雪燈籠の絵は、人の歩く通りに正対しているので裏側は見えません。この裏側は、絵と同じくらいの大きな穴が開いています。ここへ午後５時頃から弘前市役所の職員が手を入れて、夜間点灯の準備をしています。

あとは胴体部分に学校の校章を彫って土台部分を完成させたら雪燈籠の完成です。

雪燈籠まつりの会場となる弘前公園について

弘前城跡を整備して作られた公園で面積は約 49ha。本丸、二の丸、三の丸、四の丸、北の郭（くるわ）、西の郭の６郭からなる。城跡は、全体が国指定史跡、建造物の殆どが国指定重要文化財に指定されており、桜の名所としても知られている。敷地内は、有料の弘前城植物園（4 月中旬～ 11 月 23 日）と武徳殿休憩所などがある。

築城前の弘前は、高岡（鷹ヶ丘）と呼ばれていた。弘前公園は高台に位置していて、かつては鷹が多数生息するうっそうとした森だった。そこで鷹狩がされていた。現在も弘前の町名には、鷹匠町が公園のすぐ側にある。

かつての高岡は、藩政時代の初代藩主津軽為信の頃に弘前と改められた。為信は領内の開発を進め、慶長八年（１６０３）高岡の地に注目し周辺に町割を実施、新城の建築を計画した。

弘前城は二代藩主信枚が慶長十六年（１６１１）に完成させた。ところが築城から１６年後の寛永四年（１６２７）落雷により炎上して焼失。五層の大規模な城だったそうで、１９９８年に運行された弘前ねぷたにも弘前城炎上 満天姫が描かれていた。現在の天守閣内部は、弘前城史料館として有料で公開されている。

弘前城本丸にある 雪化粧した弘前城天守閣